

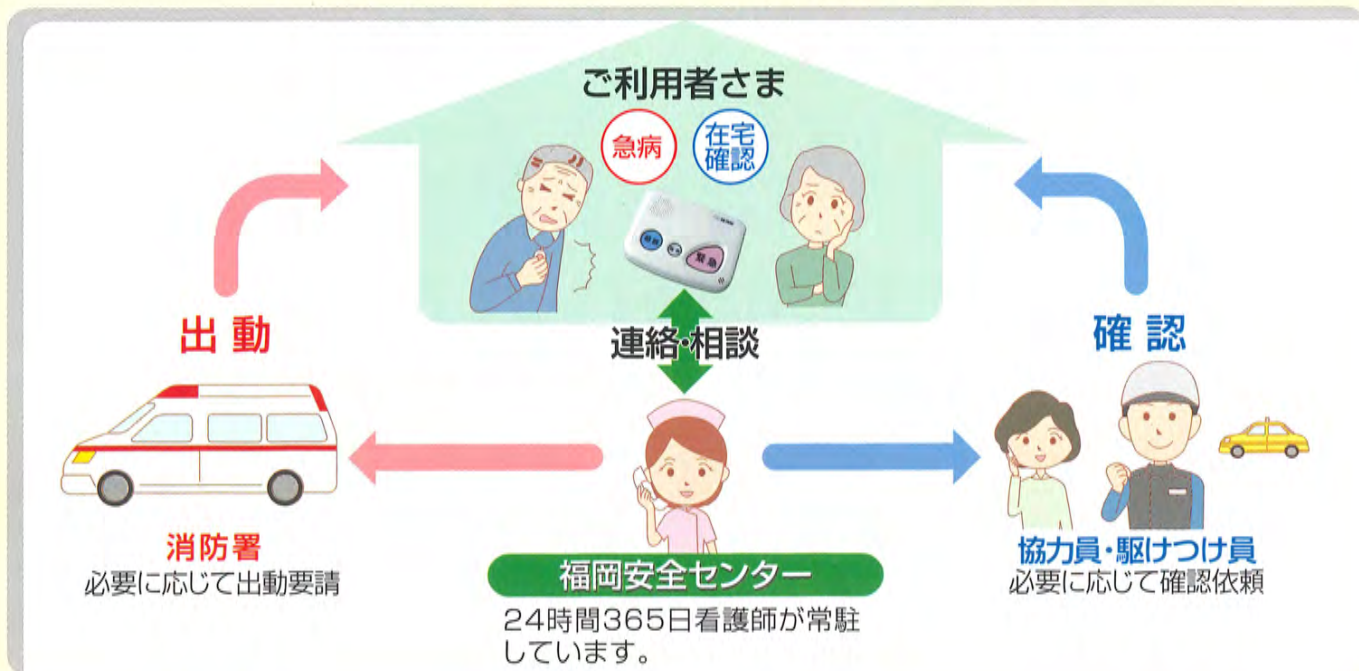
緊急通報サービス

ご利用のしおり



福岡安全センター株式会社

緊急通報サービスのしくみ



緊急事態

救急車などの出動要請を行います。その際、消防署にご利用者さまの既往症・症状などを連絡します。

健康・介護に関するご相談

看護師が24時間365日お受けしてアドバイスを行います。

ご連絡・駆けつけ

協力員の方や親族の方にご連絡し、駆けつけ確認依頼をすることもできます。

緊急通報装置ご利用にあたって

● 通報装置の使い方



安全センターに連絡したいとき

どのボタンを押しても同じ受信センターにつながります。「緊急ボタン」「相談ボタン」「ペンダントボタン」を気にせず押してください。当社のオペレータが皆さまの通報をお待ちしています。

間違えて押してしまったとき

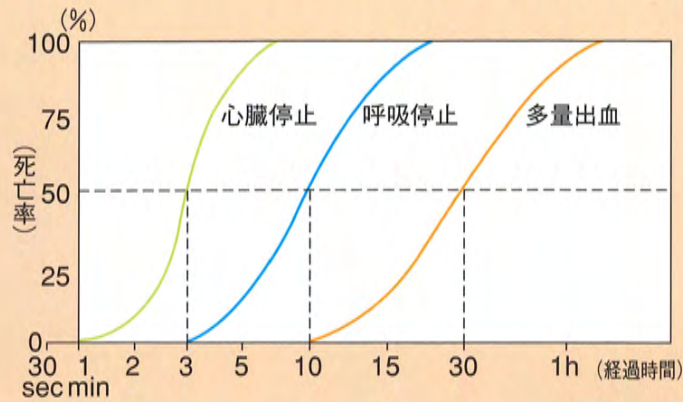
安全センターにつながりますので、「間違えました」と声をかけてください。



通報を受けてから救急車が現場に到着するまでの平均時間

8.7分
(2019年消防庁調べ)

心臓が停止して3分間放置されると死亡率約50%
呼吸停止で10分間放置されると死亡率約50%
緊急事態であればあるほど迅速な対応が必要
(「カーラーの救命曲線」より)



安全センターは24時間365日看護師が迅速・的確な対応をします

救える命を手遅れにしないそれが私たちの使命です。



ああっ!!

どうなさいましたか?



すみません。猫が乗ってしまって...



お変わりないですね。お声が聞ければ安心です。

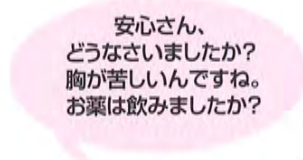
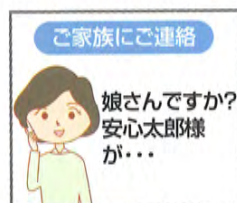
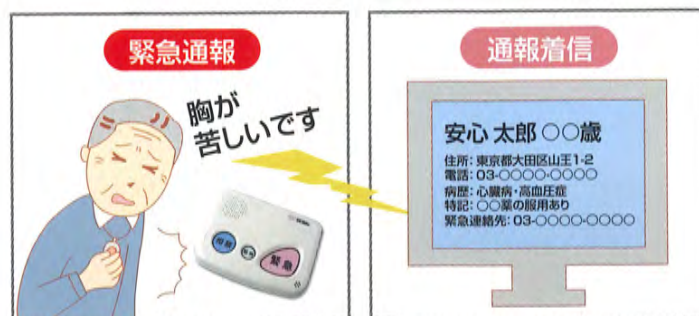
間違っって押した場合でも **やさしく対応**

あんしんのバックアップ



①急病・けがなどの緊急時に!

緊急通報サービス



通報が着信すると、看護師などの経験豊富なスタッフが登録データを見ながらアドバイスします。必要に応じて救急車の出動要請、医療機関受診の奨励、協力員や親族への連絡確認を行います。

救急車などの出動要請件数 約 1,500件(2019年度) 当社実績

事例 「胸が苦しい」と通報着信。

対応

看護師 「どのような状態ですか？」

ご利用者さま 「30分ほど前からの症状で、胸の中央部あたりが痛みます。医師から心疾患を指摘されたことはなく、薬もニトロも処方されていません」

看護師 「救急車をお呼びしましょうか？」

本人の了承のもと救急車の出動を要請。病院に搬送。

後ほど、ご親族より連絡あり

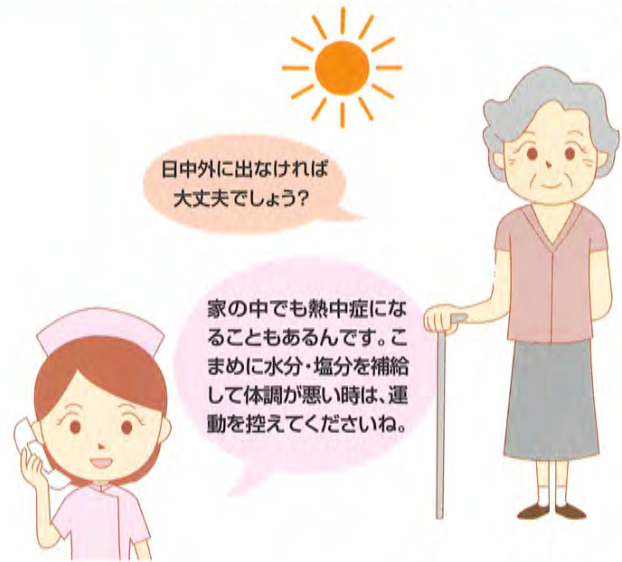
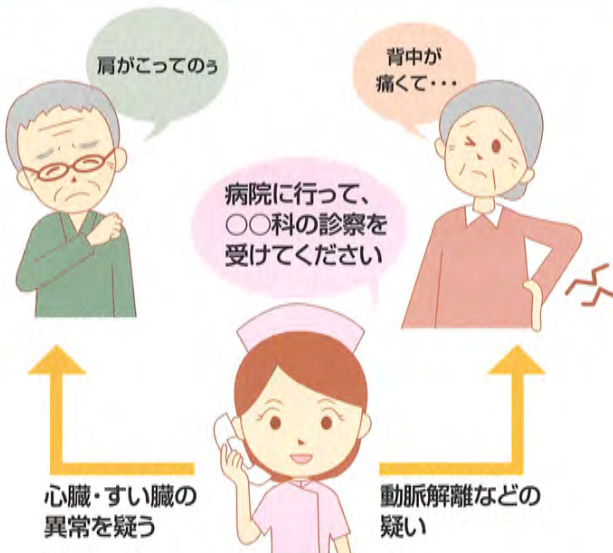
「心筋梗塞でした。心臓カテーテルの手術が無事に終わり、そのまま入院になりました。早く処置できて良かったです、ありがとうございました」とご連絡あり。

②健康・介護相談・医療機関などのご案内!

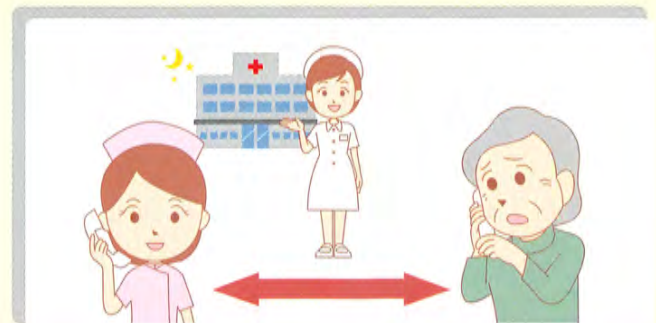
相談

何気ない言葉から病気を疑い診察を促し
早期発見につなげます。

季節毎に健康上の注意を促し、
病気を未然に予防します。



健康・介護に関するご相談も機器を通じて
お気軽にお問い合わせください。
24時間365日看護師が対応します。
また、ご利用者さまのお住まいの地域の
医療機関、夜間診療・休日診療の医療機関など
のご案内もいたします。



事例 「脚がむくんでいるので、病院に診てもらった方が良いか？」

対応

看護師 「どのような症状ですか」

ご利用者さま 「右大腿骨の骨折で、下肢の循環が多少悪いことは自覚しているが、3日ほど前からかなりむくんで、リハビリ用の靴が履けなくなった。朝は問題ないが、夕方になるとかなりむくんでしまう」

看護師 (心臓や腎臓疾患などを懸念し) 「内科へ受診をしてみてください」と助言。

ご利用者さま 「本日は受診出来ないため、明日以降に行きます」

看護師 「ヘルパーの方にも相談し、できればケアマネジャーの方にも相談してみてください」と勧め。さらに、対処療法や日常生活の注意点などをご説明して終了。

後日、安全センターから電話して相談後のご様子を伺った。

「先日はありがとう。あんぜんセンターの看護師さんに相談して、その通りにしたら回復しました」と喜ばれた。

③日頃から機器を使う練習に!

お伺いコール

お伺いコール

お変わりありませんか?



お伺いコール/試し押し練習

ペンダントを
押してみ
ただけませんか

室内なら
離れた所
からも話せる
のね!

練習して
いいのね!



コミュニケーションを深め、ボタンを押しやすい環境づくり!

安全センターから定期的にお電話をして、最新の健康状態の確認やシステムのご説明を行います。さらに定期的に試し押し練習を行い、ボタンを押しやすい環境づくりにつとめています。

事例1

「元気になった。あんしんサービスのおかげです。以前は早く死にたいなんて思ったけど、自分じゃ逝けないから、どうせなら明るくいこうと思うようになった。沈んでばかりいないで、元気が出る言葉をかけてもらうことだね」と、とても元気な様子で話された。

事例2

「元気しております。一人だから心細い時もあるけど、この緊急通報装置があるから、何かあればすぐに押せばよいと思っているので、心強いんですよ」と話され、本システムを頼りにされているご様子。

ご利用者さまからの 感謝の手紙・作品が届いています



民生委員・児童委員・協力員の皆様へ

緊急通報装置を設置されているご利用者さまに対して、
近隣の親族、協力員、民生委員、児童委員の方々に、
つぎの4項目の対応をお願いすることがあります（地域によって異なります）。

1

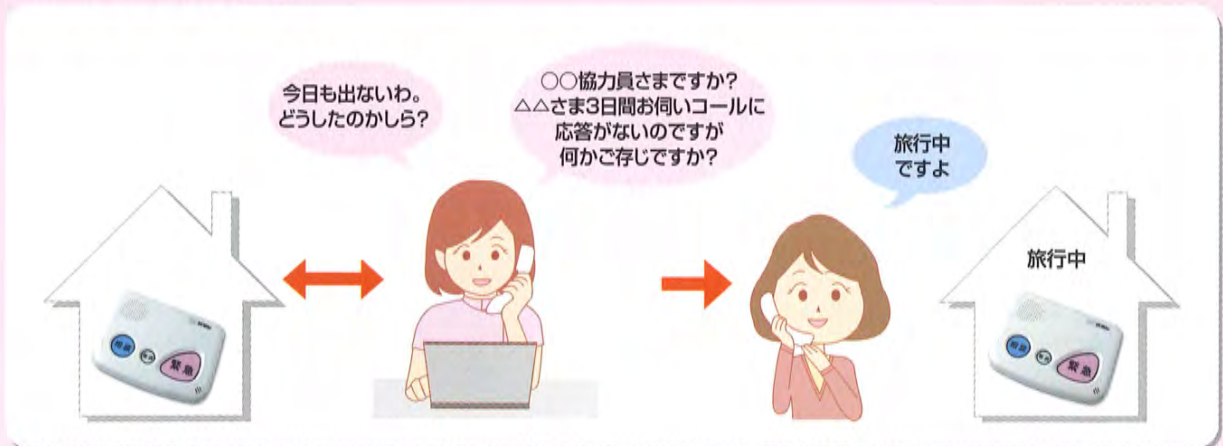
ご利用者さまから通報が入って、緊急事態と判断し救急車を要請したときに、ご利用者さまを励ましていただいたり、救急車の誘導をお願いすることがあります。

2

ご利用者さまから通報が入って応答がないときは、室内で倒れて意識不明の状況ということも予想されます。このような場合、現場確認をお願いすることがあります。あるいは応答があり救急車の出動要請は必要ないが、はっきりとした状況がわからないときに、様子を見に行っていただくことをお願いしております。

3

定期的に安全センターからご利用者さまへお伺いコールをかけていますが、何回電話してもつながらないことがあります。その場合、ご利用者さまの状況をお伺いしたり、ご利用者さまのお宅を訪問して、確認をお願いすることがあります。



4

ご利用者さま宅へご訪問されたときは、ペンダントがどこにあるかを確認いただき、いつもペンダントをお持ちいただくようお願いしてください。また、訪問した際は一緒に試し押しをしていただき、いつでも気軽に通報できることをお伝えください。



福岡安全センター株式会社のご紹介

- 当社は 1990 年より緊急通報サービスを開始して以来 30 年余の知識と経験で多くの信頼を積み重ねています。
- 個人情報保護に関しては保健医療福祉分野のプライバシーマークを取得して細心の注意をはらっています。



ご利用にあたり

- サービス開始は設置工事が終了してからになります。
- サービス開始にあたり「単独 NTT アナログ電話回線」の使用が基本となっております。電話回線の種類によってはサービスをお受けできない場合がございます。詳細は弊社までお問い合わせください。
- 一部ご利用いただけない地域がございます。
- 当社のサービスには看護師として療養上の情報提供や相談に応じることが含まれますが、次の業務は含まれません。
 - 診察、治療、薬の処方などの医業
 - その他、医師法、医療法、保健師助産師法関連法規に抵触する業務
- 通報装置の故障または停電、火災、雷、電波障害などの外部起因による通話不能状態では適切なサービスを提供できない場合があります。
- 警備業法における盗難等の事故や、利用者への危害の警戒や防止の目的ではありません。

福岡安全センター株式会社 緊急通報事業部

〒810-0001

福岡県福岡市中央区天神 3-11-1 天神武藤ビル 5 階

TEL 0120-689-806 URL : www.f-anzen.com

福岡安全センター株式会社 本社 : 〒810-0001 福岡市中央区天神 3-11-1 天神武藤ビル 5 階

TEL (代表) : 092-711-7795 FAX : 092-711-7258

長崎営業所 : 〒850-0027 長崎市桶屋町 50 番地 1 杉本ビル 2 階

TEL (代表) : 095-827-6311 FAX : 095-827-6322